

## キンメダイ釣りでミズウオが捕まる

稲取漁協の甚蔵丸さんから「キンメダイを釣っていたら変な魚が捕れたので見てほしい」といわれ、1尾の魚が持ち込まれました。

持ち込まれた魚は、歯が鋭く大きいこと、背鰭高が体高の3倍以上あること、尾鰭が立派なことからミズウオであることが分かりました（写真）。

ミズウオは水深900から1,500mの深海に生息しています。大きな口で餌を丸ごと食べるため、胃内容物から深海の魚類相を調べた報告もあります。時折、岸に漂着することがありますが、カモメなどに胃の内容物を食べられてしまった状態で発見されることが多く、昨年、白浜に漂着したミズウオも内容物を調べることができませんでした（分場だより305号）。今回のミズウオはキンメダイに齧り付いた状態で上がってきたため状態がよく、胃からどんな魚が出てくるか期待していましたが、胃からは何も見つからず残念でした。

表 採捕データ

採捕日	平成19年12月24日
採捕場所	稲取沖（三居）
採捕方法	キンメ釣り
全長	110cm
尾叉長	105cm
重量	1.63kg
採捕者	稲取 甚蔵丸



写真

上：全景

左：頭部

（安倍基温）